

手術部

1-1 構成員

平成29年3月31日現在

教授	1人
病院教授	0人
准教授	1人
病院准教授	0人
講師(うち病院籍)	0人 (0人)
病院講師	0人
助教(うち病院籍)	2人 (2人)
診療助教	0人
特任教員(特任教授、特任准教授、特任助教を含む)	0人
医員	0人
研修医	0人
特任研究員	0人
大学院学生(うち他講座から)	0人 (0人)
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員(教務職員を含む)	3人
その他(技術補佐員等)	2人
合 計	9人

1-2 教員の異動状況

中島芳樹(教授)	H27.5.1～現職
栗田忠代士(准教授)	H10.4.1～H19.3.31助手;H19.4.1～H21.1.31助教;H21.2.1～H24.2.29講師; H24.3.1～現職
木村哲郎(助教)	H23.5.5～現職
森田耕司(助教)	S53.4.16～H19.3.31助手;H19.4.1～現職

3 論文, 症例報告, 著書等

	平成28年度
(1) 原著論文数(うち和文のもの)	4編 (2編)
そのインパクトファクターの合計	2.375
(2) 論文形式のプロシーディングズ及びレター	0編
そのインパクトファクターの合計	0.000
(3) 総説数(うち和文のもの)	2編 (1編)
そのインパクトファクターの合計	0.000
(4) 著書数(うち和文のもの)	2編 (1編)
(5) 症例報告数(うち和文のもの)	5編 (5編)
そのインパクトファクターの合計	0.000

(1) 原著論文

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

	筆頭著者, 共著者: タイトル, 雑誌名, 巻, 初頁-終頁, 掲載年.	IF
1.	木村哲朗, 岩田紘樹, 牧野洋, 鈴木明, 加藤孝澄, 中島芳樹: 超音波装置を用いた下肢屈曲による大腿動静脈径および大腿静脈位置変化の検討, 麻酔 65(10), 1000-1004, 2016.	0.000

論文数(A)小計 1 うち和文 1 IF小計 0.000

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの(学内の共同研究)

	筆頭著者, 共著者: タイトル, 雑誌名, 巻, 初頁-終頁, 掲載年.	IF
1.	御室総一郎, 木村哲朗, 栗田忠代士, 土井松幸, 加藤孝澄, 佐藤重仁, 中島芳樹: 吸入一酸化窒素(NO)の出血性ショックに対する生存率の改善効果, Medical Gases 18(1), 69-71, 2016.	0.000
2.	Akinaga C, Uchizaki S, Kurita T, Taniguchi M, Makino H, Suzuki A, Uchida T, Suzuki K, Itoh H, Tani S, Sato S, Terui K. Randomized double-blind comparison of the effects of intramyometrial and intravenous oxytocin during elective cesarean section. J Obstet Gynaecol Res. 42(2): 404-9, 2016.	1.091

論文数(B)小計 2 うち和文 1 IF小計 1.091

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの

	筆頭著者, 共著者: タイトル, 雑誌名, 巻, 初頁-終頁, 掲載年.	IF
1.	Hori E, Kurita T, Sato S.: Time-dependent changes in epidural catheter aspirate after injection of a local anesthetic, Journal of Clinical Anesthesia, 33, 203-207, 2016.	1.284

論文数(C)小計 1 うち和文 0 IF小計 1.284

(3) 総説

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

	筆頭著者, 共著者: タイトル, 雑誌名, 巻, 初頁-終頁, 掲載年.	IF
1.	森田耕司, 小楠敏代, 市川美智華, 中島芳樹: JAMSの歩んできた10年とこれからの展望 JAMSとともに歩んだ高機能患者シミュレータ(HPS)の10年とこれからの展望, 日本臨床麻酔学会誌, 36(3), 329-333, 2016.	0.000
2.	中島芳樹: 血管内皮におけるグリコカリックスとその保護, 臨床麻酔. 40(5); 711-720, 2016	0.000

総説数(A)小計 2 うち和文 1 IF小計 0.000

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの(学内の共同研究)

総説数(B)小計 0 うち和文 0 IF小計 0.000

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの

総説数(C)小計 0 うち和文 0 IF小計 0.000

(4) 著書

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

	著者: タイトル, 出版社名, 巻, 初頁-終頁(頁数), 発行年.	IF
1.	木村 哲朗, 上嶋浩順: 声門上器具の使い方①i-gel カフを注入しない声門上器具, 気道管理に強くなる, 85-88, 2016.	
2.	中島芳樹: 吸入麻酔薬, 麻酔科学レビュー. 総合医学社 56-62, 2017	

著書数(A)小計 2 うち和文 1

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの(学内の共同研究)

著書数(B)小計 0 うち和文 0

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

著書数(C)小計 0 うち和文 0

(5) 症例報告

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

	筆頭著者, 共著者: タイトル, 雑誌名, 巻, 初頁-終頁, 掲載年.	IF
1.	木村哲朗, 佐野秀樹, 鈴木興太, 中島芳樹: 持続尺骨神経ブロックで周術期管理した手指壊死痛の1症例, 日本ペインクリニック学会誌, 23(1), 21-24, 2016.	0.000
2.	木村哲朗, 加藤孝澄, 小笠原孝, 御室総一郎, 牧野洋, 鈴木明, 佐藤重仁: 臨床経験 経食道心エコープローブ挿入におけるMcGRATH MACの有用性の検討, 麻酔, 65(1), 68-74, 2016.	0.000
3.	木村哲朗, 御室総一郎, 鈴木興太, 加藤孝澄, 中島芳樹: 慢性頸部痛に対して超音波ガイド下頸椎後枝内側枝パレス高周波法が奏効した2症例, ペインクリニック, 37(6), 805-808, 2016.	0.000

症例報告数(A)小計 3 うち和文 3 IF小計 0.000

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの(学内の共同研究)

症例報告数(B)小計 0 うち和文 0 IF小計 0.000

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

	筆頭著者, 共著者: タイトル, 雑誌名, 巻, 初頁-終頁, 掲載年.	IF
1.	岩田紘樹, 木村哲朗, 五十嵐寛, 加藤孝澄, 中島芳樹, 佐藤重仁: 下腸間膜動脈神経叢ブロック後に消化管出血を生じショックに至った症例, 日本ペインクリニック学会誌, 23(2), 124-125, 2016.	0.000
2.	佐野秀樹, 木村哲朗, 寺田和弘, 加藤孝澄, 中島芳樹: 五苓散が奏効した症候性三叉神経痛の1例, 日本ペインクリニック学会誌, 23(4), 568-569, 2016.	0.000

症例報告数(C)小計 2 うち和文 2 IF小計 0.000

4-1 特許等の知的財産権の取得状況

	平成28年度
特許等取得数(出願中含む)	1件

1. (出願中) 発明者: 木村哲朗(代表者: 医療安全管理室 鈴木明) 特願番号: 特願2016-085871

4-2 薬剤、医療機器等の実用化、認証、承認、製品化、販売等の状況

	平成28年度
実用化、認証、承認、製品化、販売数	0件

5 医学研究費取得状況

	平成28年度	
	件数	金額 (万円未満四捨五入)
(1) 科学研究費助成事業(文部科学省、日本学術振興会)	2件	270万円
(2) 厚生労働科学研究費	0件	0万円
(3) 日本医療研究開発機構(AMED)による研究助成	0件	0万円
(4) 科学技術振興機構(JST)による研究助成	0件	0万円
(5) 他政府機関による研究助成	0件	0万円
(6) 財団助成金	0件	0万円
(7) 受託研究または共同研究	0件	0万円
(8) 奨学寄附金	0件	0万円

(1) 科学研究費助成事業(文部科学省、日本学術振興会)

1.	栗田忠代士(代表), 基盤研究(C), 短時間作用性β遮断薬の脳の酸素化への影響, 平成26年度~平成28年度	120万円
2.	木村哲朗(代表), 若手研究(B), 線溶系の制御による脳動脈瘤発生および破裂予防法の検討, 平成27年度~平成28年度	150万円

6 大型プロジェクトの代表, 総括

7 学会活動

	(1)国際学会	(2)国内学会
1) 基調講演・招待講演回数	0 件	0 件
2) シンポジウム発表数	0 件	0 件
3) 学会座長回数	0 件	0 件
4) 学会開催回数	0 件	0 件
5) 学会役員等回数	0 件	1 件
6) 一般演題発表数	0 件	

(2)国内学会の開催・参加

5) 役職についている国内学会名とその役割

1. 栗田忠代士(日本麻酔科学会 日本麻酔科学会学術集会実行委員会 第7麻酔関連WGサテライトメンバー)

8 学術雑誌の編集への貢献

	(1)外国	(2)国内
学術雑誌編集数(レフリー数は除く)	0 件	0 件

(3)国内外の英文雑誌のレフリー

1. Journal of Anesthesia 9回、JA Clinical Reports 4回、Animal Welfare 1回、British Journal of Clinical Pharmacology 1回、BMC Anesthesiology 1回、Acta Veterinaria Scandinavica 1回、Med Sci Moni 1回

9 共同研究の実施状況

	平成28年度
(1)国際共同研究	0 件
(2)国内共同研究	0 件
(3)学内共同研究	0 件

10 産学共同研究

	平成28年度
産学共同研究	0 件

11 受賞

12 新聞, 雑誌, インターネット等による報道

13 その他の業績